

行動計画シート（下半期）

行動主体名	議会事務局 議事調査課
課・室・施設長名	矢野 信之
①組織の使命	機関としての議会の使命は、議会の政策審議を充実し監視機能を積極的に強化することにより、行政の公正の確保、透明性の向上を図ることにある。その補助機関としての議会事務局議事調査課の使命は、議会の活性化を裏方として支え充実強化することにある。
②現状認識及び中期（向こう3年内）展望	市町村合併により設置された薩摩川内市議会の議会運営手法を根本的に見直し、合理的かつ効率的な議会運営ができるよう是々非々の改善を図ることとしたい。
③事務改善に関する行動計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 会期日程の短縮及び庁舎増築に伴う常任委員会の同日2委員会の開催を検討する。 2 本会議運営次第の効率化を検討する。 3 委員長報告のあり方を研究する。 4 事務局の調査機能を充実し、議員の資料要求に即座に対応できる体制を構築する。 5 長期の議会日程の事務局素案を当局に配付し、議会日程と当局日程の綿密な調整を円滑に行う。
④接遇改善に関する行動計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 本会議映像のインターネット中継を検討する。 2 傍聴者へ議会資料を提供する。 3 委員会会議録を調製する。
⑤経費節減に関する行動計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 常任委員会行政視察と特別委員会、議会運営委員会行政視察の実施を、交互に隔年実施することについて検討する。 2 委員会審査の効率化により、議員の費用弁償額の低減を図る。
⑥上記③～⑤に対する上半期自己評価	<ol style="list-style-type: none"> 1 事務改善 議会四半期日程を部長会議に配付し調整を図るとともに、書記の調査能力向上を努力した。また、南別館増築後の委員会同時開催について検討した。 2 接遇改善 傍聴者に議事日程、質問通告一覧を配付するとともに、市内67公共施設に本会議映像の中継を実施した。 3 経費節減 行政視察の交互隔年実施について議会運営委員会です承した。
⑦上半期の評価を踏まえた下半期の進め方	<ol style="list-style-type: none"> 1 事務改善 本会議議長次第書、委員会報告書についてさらに効率化を検討するとともに、増築後の第3委員会室の設備備品について検討する。 2 接遇改善 議会ホームページを作成し会議録検索システムとリンクし議会活動の広報及び情報公開に努める。 3 経費節減 委員会審査の効率化の方策を検討する。

<p>⑧下半期及び17年度を通して具体的な取組の自己評価</p>	<p>1 事務改善 別館に第3委員会室が設置され、1日2委員会が開催できる環境が整い、3月議会から1日2委員会の開催を行い、会期が短縮された。</p> <p>2 待遇改善 平成17年6月議会から、行政系により本会議の状況等映像を各地区コミュニティセンター等へ配信した。</p> <p>3 経費節減 特別委員会の行政視察について、平成17年度から隔年置きに実施することが、議会運営委員会及び議員全員協議会で確認された。</p> <p>以上、事務局だけでなく、議会としての経費節減について、議会運営委員会等で議論されている。</p>
----------------------------------	--